

ボッシュ、学生の就職活動を応援するスペシャル動画を公開 女優・松田るかさんが学生を、声優・古川慎さんが猫の声を熱演

2021年11月15日
C/CGR-JP-2021-15

- ▶ 学生への応援メッセージ:「人生の運転席に座るのは、いつも自分」
- ▶ 大学3年生がインターンシップを経て面接に至るまでの成長過程を描写
- ▶ 公式デジタルチャンネルで11月15日から配信

東京 — ボッシュ株式会社は11月15日、学生の就職活動を応援するスペシャル動画を、公式 Youtube、Twitter、Facebook で公開します。約6分の本動画では、就職活動に挑む大学3年生がボッシュの自動運転技術に挑むインターンシップを経て成長し、自信を持って最終面接に挑むまでの姿を描いています。女優・松田るかさんが演じる主人公・大学3年生の美波を、声優・古川慎さんが声を演じる猫が終始応援するストーリー仕立てとなっています。



- ◆ YouTube : <https://youtu.be/Sc3XA13vHCA>
- ◆ Facebook: @bosch.co.jp <https://www.facebook.com/bosch.co.jp>
- ◆ Twitter: @BoschJapan <https://twitter.com/BoschJapan>

予告 CM(15 秒、30 秒)も11月15日より同時公開しています。

YouTube: https://youtu.be/F_ObvpUZpA0 (15 秒)
https://youtu.be/v_5XHNPdgaM (30 秒)

ポツシュから学生へのメッセージ:「人生の運転席に座るのは、いつも自分」

就職活動に対しては、多くの学生が不安を抱いていると言われています。本動画には、学生に対して、「人生の運転席に座るのは、いつも自分」というメッセージや、積極的に自分から挑戦し、道を切り開いて欲しいという、ポツシュの人事担当者からの想いが込められています。

なお動画では、横浜の研究所を舞台に、主人公の美波が自動運転に必要なセンサーなどの開発を担うクロスドメイン コンピューティング ソリューション事業部のインターンシップに参加する様子が描かれています。また、幅広いパワートレイン製品を展開するパワートレインソリューション事業部、二輪車やパワースポーツ車両を扱うモーターサイクル&パワースポーツ事業部が登場し、ポツシュのモビリティビジネスの中核を担う幅広い事業部が紹介されています。なお、撮影にはポツシュが自動運転の開発などで使用しているテスト車両が用いられ、実際の開発現場での光景もリアルに再現されています。動画についての詳細は、下記をご参照ください。

<https://www.boschjapan-brandtopics.jp/firststep/>

【キャスト紹介】

■ 大学3年生の美波役: 女優・松田 るかさん



沖縄県出身。1995年生まれ。2006年デビュー。2016年に「仮面ライダーエグゼイド」のヒロイン・仮野明日那／ポッピーピポパポ役で注目される。その他出演作品は、NHK連続テレビ小説「スカーレット」、映画／ドラマ「賭ケグルイ」シリーズなど。2022年には初主演映画「あしやのきゆうしよく」の公開を控える。

■ 猫の声: 声優・古川 慎さん



熊本県出身。9月29日生まれ。主な出演作はアニメ「ワンパンマン」サイタマ役、「かぐや様は告らせたい～天才たちの恋愛頭脳戦～」白銀御役、「フルーツバスケット」草摩潑春役、「憂国のモリアーティ」シャーロック・ホームズ役、「転生したらスライムだった件」ベニマル役、「オッドタクシー」山本役、「ヴィジュアルプリズン」ギルティア・ブリオン役、「吸血鬼すぐ死ぬ」ロナルド役など。

■ 挿入曲「First Step」提供アーティスト: YME



今回の動画向けに、書下ろし楽曲「First Step」を提供。自身も理系出身の大学生だった渋谷勇太(Vo,Gt)は、主人公である理系の就職活動生に共感。「自分で一歩踏み出す」というテーマで、自分を応援してくれる人をイメージしながら制作した作品となっている。

渋谷勇太(Vo, Gt)、大塚りの(Vo)、堀内拓海(Gt)、佐藤誠太郎(Ba)、安達智弘(Dr)の5人編成、男女混合ボーカルバンド。2021年に前身バンド sui sui duck より名前を変更し、活動開始。カントリーやポップスを基調とした明るくキャッチーな曲調と、どこか切ない歌詞が特徴的な J-POP バンド。

制作

企画・制作： 株式会社 H&A designers
クリエイティブディレクション： 株式会社トライバルメディアハウス
撮影： 株式会社 TYO

報道関係対応窓口：

角谷 清彦

古市 愛子

電話：+81-3-5485-3393

日本のボッシュ・グループ概要

日本のボッシュはボッシュ(株)、ボッシュ・レックスロス(株)、その他の関係会社から構成されます。ボッシュ(株)は自動車用パーツの開発、製造、販売そしてサービスの業務を展開し、また自動車用補修パーツや電動工具も取り扱っています。ボッシュ・レックスロスは油圧機器事業、FA モジュールコンポーネントやその他のシステムの開発と生産を行い、日本の産業機器技術に貢献しています。さらにボッシュセキュリティシステムズ株式会社は、人命や建築物、財産などを守る製品とソリューションの提供を主要な事業としています。2020 年の日本のボッシュ・グループの第三者連結売上高は約 2,690 億円で、従業員数は約 6,500 人です。

世界のボッシュ・グループ概要

ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2020 年の従業員数は約 39 万 5,000 人(2020 年 12 月 31 日現在)、売上高は 715 億ユーロ(約 8.7 兆円*)を計上しています。現在、事業はモビリティソリューションズ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・ビルディングテクノロジーの 4 事業セクター体制で運営しています。ボッシュは IoT テクノロジーのリーディングプロバイダーとして、スマートホーム、インダストリー 4.0 さらにコネクテッドモビリティに関する革新的なソリューションを提供しています。ボッシュは、サステイナブル、安全かつ魅力的なモビリティを追求しています。ボッシュはセンサー技術、ソフトウェア、サービスに関する豊富な専門知識と「Bosch IoT cloud」を活かし、さまざまな分野にまたがるネットワークソリューションをワンストップでお客様に提供することができます。ボッシュ・グループは、AI(人工知能)を搭載する、もしくは AI が開発・製造に関わった製品を提供することで、コネクテッドライフを円滑にすることを戦略目標に掲げています。ボッシュは、革新的で人々を魅了する全製品とサービスを通じて生活の質の向上に貢献します。つまり、ボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」人と社会に役立つ革新のテクノロジーを生み出していきます。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH とその子会社 440 社、世界約 60 カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売/サービスパートナーを含むグローバルな製造・エンジニアリング・販売ネットワークは世界中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュは 2020 年第一四半期に、世界 400 超の拠点をカーボンニュートラルを達成しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、世界 129 の拠点で約 7.3 万人の従業員が研究開発に、そのうち約 3.4 万人がソフトウェアエンジニアリングに携わっています。

*2020 年の為替平均レート、1 ユーロ=121.8458 円で計算

さらに詳しい情報は 以下を参照してください。

www.bosch-press.com ボッシュ・メディア・サービス (英語)

www.bosch.co.jp/ ボッシュ・ジャパン 公式ウェブサイト (日本語)

<https://twitter.com/Boschjapan> ボッシュ・ジャパン 公式ツイッター (日本語)

<https://www.facebook.com/bosch.co.jp> ボッシュ・ジャパン 公式フェイスブック (日本語)

<https://www.youtube.com/boschjp> ボッシュ・ジャパン 公式 YouTube (日本語)